



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話： 03-3541-5151

担当者の所属・氏名 整形外科・北村信人

【研究責任者】

聖路加国際病院 整形外科 北村信人

乳がん治療中に大腿骨骨折の手術をした方を対象とした骨折

治療成績に関する研究

1.研究の対象

乳がんの治療中に 2009 年 4 月から 2018 年 3 月までの間に当院で大腿骨骨折に対して手術を受けられた方

2.研究の目的・方法

乳がんの治療中に骨転移を生じることがありますが、これらの予防や治療のために骨粗鬆症の治療のために頻用されている治療薬（ビスフォスフォネート製剤）を使用することがあります。しかしながら、これらの治療薬は長期間使用を続けると大きな怪我などがなくても大腿骨に骨折を生じさせる場合があります。これを非定型大腿骨骨折と呼びます。全ての患者さんに発生するわけではなく、年間にすると 1 %未満と報告されていますが、一旦発症するとほとんどの方が手術を要し、また骨折が治るまでに長期間かかると言われています。しかしながら、どのような方に発症しやすく、いつ発症して骨折が治るまでにどのぐらいかかるのかなどわかっていないことがあります。この研究では、当院で治療された方を調査することにより、これらを明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022 年 3 月 31 日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、抗がん剤を含む薬物治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、手術情報、レントゲン等の画像情報 等

4.外部への試料・情報の提供

本研究は当院施設内のみで行ものであり外部への情報提供等はありません。

5.研究組織

聖路加国際病院 整形外科 北村信人